

ニコニコ箱

中川 基成ガバナー様・森陰 輝夫ガバナー補佐様・岩井 常二幹事長様  
 本日は、宜しくお祝い致します。  
 (福井あじさい RC/ 福澤幹也会長)  
 中川ガバナー、森陰ガバナー補佐、岩井幹事長、本日はよろしくお祈り致します。渡邊会長、森川幹事、本日のしつらえありがとうございます。  
 (福井あじさい RC/ 朝田健一幹事)  
 中川ガバナー御一行様をお迎えて光栄です。(渡邊義信)  
 理事就任 / ガバナー Welcome to Fukui (江守康昌)  
 副委員長就任 / 中川ガバナー よこそ福井へ。(豊島雅之)  
 誕生日御祝 / 今日が誕生日で 58 才になりました。59 才も福井で迎えたいです。(安東秀哲)  
 中川ガバナー御一行をお迎えして。(岩下春幸)  
 中川ガバナー御一行をお迎えして。一年間宜しくお祈り致します。(上田祐広)  
 中川ガバナーをお迎えして。(宇野良二)  
 中川ガバナー公式訪問を記念して。(大森正男)  
 中川基成ガバナー公式訪問に感謝して、御一行皆様を歓迎します。一年間、ご健勝にてご活躍あらんことをお祈り致します。(片岡正明)  
 中川ガバナー様、岩井幹事長様、ようこそ。(木村憲一)  
 中川ガバナー御一行様、本日はありがとうございました。(清川卓二)  
 中川ガバナー、御一行様、ようこそ福井へ。(佐々木知也)  
 中川ガバナー酷暑の中、ようこそ福井へ。福澤会長はじめ福井あじさい RC の皆さんこんにちは。(清水慶造)  
 中川ガバナーをお迎えして。(菅原将高)  
 欠席が続き申し訳ありません。(登谷大修)  
 中川ガバナー、トロントの世界大会ではお世話になりました。ありがとうございました。(平野洋一)  
 中川ガバナー、ようこそ福井へ。(山井久也)  
 白江文夫・早川信之・吉岡正巳  
 各 君

米山奨学特別寄付金

宇野良二・坂本安夫・渡邊義信  
 中川ガバナー御一行をお迎えして。(加藤幹夫)  
 中川ガバナー御一行をお迎えして。(清水則明)  
 各 君

ロータリー財団増進特別寄付金

渡邊義信  
 中川ガバナー御一行様、暑い中ようこそ福井へ。(油谷啓司)  
 ガバナー御一行を迎えて。あじさい RC 皆様ようこそ。(北島 恬)  
 地区グローバル補助金委員会に出向させていただくことになりました。地区での活動状況をクラブにきちんと報告できるように精進して参ります。(城戸利枝)  
 中川ガバナーの下、地区目標 180 ドル / 人の達成に向けて団決しましょう。(野村直之)  
 中川ガバナー御一行をお迎えして。(橋本泰久)  
 中川ガバナーをお迎えして。(山内鴻之祐)  
 各 君

寄付金の状況

	7月19日分	累計	目標
ニコニコ箱	69,000 円	334,000 円	3,200,000 円
米山奨学金	10,000 円	54,000 円	2,372,000 円
ロータリー財団	14,000 円	105,000 円	3,052,600 円
ありがとうございました。			

ビジター受付

- 8月 3日(金) 福井西 バードグリーンホテル 正面玄関
- 8月 3日(金) 三国 三国観光ホテル フロント
- 8月 6日(月) 丸岡 休会
- 8月 7日(火) 福井南 福井織協ビル 1F
- 8月 9日(木) 武生府中 農協会館豊穰殿 1F 入口
- 8月 10日(金) 福井あじさい ホテルリバージュ アケボノ
- 8月 10日(金) 三国 三国観光ホテル フロント
- 8月 10日(金) 福井西 休会
- 8月 14日(火) 福井南・福井フェニックス・武生 休会
- 8月 15日(水) 福井北 休会
- 8月 16日(木) 敦賀西 休会
- 8月 17日(金) 福井あじさい・福井西 休会
- 8月 21日(火) 福井南 福井織協ビル 1F
- 8月 23日(木) 武生府中 農協会館豊穰殿 1F 入口
- 8月 28日(火) 福井南 福井織協ビル 1F

幹事報告



幹事 森川 圭造

① 例会終了後 5F 写真撮影場にて中川ガバナーと共に記念撮影を両クラブ合同で撮影致します。  
 ② 各種寄付金の発表については、時間の関係上お名前のみ披露させていただきます。  
 コメントにつきましては、次週 7月 26 日の例会時配布の会報に記載致しますのでご確認ください。  
 ③ 本日配布致しました会報の中に、今年度のメイクアップ対象事業を添付いたしましたので、ご確認ください。



事務所 〒910-0006 福井県福井市中央 1 丁目 3 番 1 号加藤ビル 5 階 TEL: 0776-25-0633 FAX: 0776-24-8622  
 例会場 ユアーズホテルフクイ 4F TEL: 0776-25-3200 例会 毎週木曜日 12:30 ~ 13:30  
 クラブ会報委員会 委員長: 前川小百合 副委員長: 橋原徹也 委員: 早川信之・北 晋介・加藤 誠  
 ソングリーダー: チーフ: 野尻章博 木瀬雅博・杉本裕之・初瀬川達郎・長谷美左子・角谷恒彦・松田将裕  
 ホームページ http://www.fukui-rotary.com/ E-mail info@fukui-rotary.com  
 創立 1950 年(昭和 25 年)10 月 15 日 RI 承認 1950 年(昭和 25 年)12 月 4 日(承認 No 7647)

現在 136 名 会員数



ROTARY CLUB of FUKUI

クラブスローガン: 学び、ロータリアンに



R.I. District 2650  
 2018-2019 Weekly Bulletin

2018 年 7 月 26 日 第 2385 号(創刊 2541 号)



2018-2019 年度 RI テーマ: インスピレーションになる

R.I. 会長 バリー・ラシン R.I. 第 2650 地区ガバナー 中川 基成

福井ロータリークラブ会報

地区スローガン: ロータリーを学び、実践し、発信しよう! Enjoy Rotary

理事	監事	役員補佐
会長 渡邊 義信	石丸 敦士	副幹事 清川 卓二
副会長・会長エレクト 林 正岳	職業奉仕 佐々木知也	監事 玉木 洋
直前会長 平野 洋一	社会奉仕 江守 康昌	副幹事 清水 正一
幹事 森川 圭造	国際奉仕 清水 則明	副会場監督 奥村 隆司
会計 浅井 正勝	青少年奉仕 藤本 潤一	副会場監督 中広 久
会場監督 片山加奈子	ロータリー財団 野村 直之	

本日の例会 2018 年 7 月 26 日 第 3336 回

今後の予定

- 12 時 30 分 開会点鐘
- 会長挨拶
- 新会員入会セレモニー / 山本 恵、小泉 達哉
- 委員会報告・幹事報告・その他
- ゲスト卓話 (福井県国体推進局 企画幹 白崎 淳様)
- 13 時 30 分 閉会点鐘

- 8月 2日(木) 栄誉行事 / 地区報告 (藤本潤一地区広報副委員長)
- 8月 9日(木) 地区会員増強拡大委員会 委員長 岡崎 正司 様 (地区会員増強拡大について)
- 8月 16日(木) 休会
- 8月 23日(木) 納涼例会(夜間例会)

会長挨拶



2018-19 年度 会長 渡邊 義信

本日 7 月 19 日は福井空襲から 73 年です。昭和 20 年 7 月 19 日 23 時 24 分から翌 0 時 45 分(約 1 時間 20 分) 焼夷弾 10 万本以上 福井市損壊率は 84.8% 死者は 1,576 名にのぼり重軽傷者は 6,500 名を越える地方都市では最大級の空襲であったことは忘れてはならないと思います。

「中川ガバナー御一行をお迎えして」  
 酷暑の中、福井ロータリークラブへご訪問していただき誠にありがとうございます。  
 私は 3 月 18 日に会長エレクト研修セミナーを受けさせていただき、そのときに中川ガバナーのお話を聞かせていただきました。  
 はじめに今年度 RI 会長のバリー・ラシンさんのテーマ「BE THE INSPIRATION」の意味をわかりやすく説いて頂き、そのあと今年度中川ガバナーの地区スローガン「ロータリーを学び、実践し、発信しよう」Enjoy Rotary のお話を聞かせていただきました。

- 何を学ぶのか
- ロータリーの中核的価値観
- 超我の奉仕

・四つのテスト  
 何を実践するのか  
 ・People of Action 行動する人  
 (クラブ奉仕・職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕・青少年奉仕)  
 何を発信するのか  
 ・ロータリー情報の共有(ロータリアン自身がロータリーである)  
 ・ロータリーの魅力の発信(ロータリアンが身近な人たちにロータリーの良さを伝える。家族・友人・職場・地域社会に対して、ロータリーの価値を伝える。)  
 それを基に、クラブの活性化・奉仕活動の奨励・公共イメージの向上を運営方針として掲げられました。聞いている中で、今年度のクラブテーマの「学び、ロータリン」を思い浮かべました。  
 実は、ガバナーの話聞くまではテーマは「伝統の継承」を考えておりました。当クラブは年長者が 87 歳で年少者が 34 歳その差が 53 歳離れており、30 代から 40 代の会員が 32 名 50 代から 60 代の会員が 79 名 70 歳以上の会員が 25 名の構成になっていることから、若い会員の方々に先輩から伝統を受け継いでもらいたい思いでした。伝統を継承するには「絶対に変えてはいけないもの」と「革新」が重なり合っていかなければなりません。そのためにももっとロータリーをいろいろな角度から学ぶことが重要だと気づかされました。

次回の例会 2018 年 8 月 2 日(木)

- 会場: ユアーズホテルフクイ
- 開会点鐘: 12 時 30 分
- 閉会点鐘: 13 時 30 分
- 栄誉行事 / 地区委員報告(藤本潤一地区広報副委員長)



2018年 7月 19日 第3335回

出席報告	● 現在会員	136名	7月5日 ● 例会修正出席率
	● 出席者	81名	
	● 欠席者	48名	
	● 出席免除者欠席	10名	
	● 今回例会出席率	62.8%	

●メークアップ 片岡正明(6/24~6/27 トロント国際大会)、木瀬雅博(7/10 地区 第6回 地区インターアクト委員会)、北島 悟(7/15 地区 インターアクト夏期研修 結団式並びに事前研修会)、村上与司和 (7/18 福井RAC)、渡邊義信・林 正岳・森川圭造・清川卓二(7/19 中川ガバナーと公式懇談)、加藤 誠・清水則明・天谷智宏・北 晋介・武本一美・大村宏司・藤井健夫・安東秀哲・西田高宏 (7/20 福井あじさい)、木瀬雅博・村上与司和・清水盛伸(7/21 2018-19年度青少年奉仕担当会議) 各 君

ガバナー公式訪問【福井あじさいRCと合同例会】

ガバナー様 御一行とホテル前にて記念撮影



中川 基成  
ガバナー



森陰 輝夫  
ガバナー補佐



岩井 常二  
幹事長



会長・幹事・役員懇談会

日時：2018年7月19日 11:00～12:00  
会場：ユアーズホテルフクイ 特別室

中川ガバナー御一行様 3名と福井クラブ会長、副会長、幹事、副幹事の7名にて懇談会を行い、クラブ運営の方向性についてアドバイスをいただきました。



乾杯の挨拶  
岩下 春幸 パスト会長



福井 RAC  
五十嵐 晴華会長



バナー贈呈



手に手つないで



ガバナーアドレス



中川 基成 ガバナー

2018-19年度・第2650地区のガバナーを拝命しております中川基成と申します。所属は奈良県の飛鳥ロータリークラブでございます。96クラブがこの地区にございますが今日までに10クラブ公式訪問が終わりまして、スタートダッシュはかなり良いペースでいっておりますが果たしてこれがどこまで続くのかわかりませんが、精一杯努めたいと思います。今日は11,12クラブ目のしかも福井では初めての公式訪問でございます。よろしくお願ひします。

アドレスの前に、先の西日本豪雨災害では大変な被災状況でして当地区においても被災されたロータリアンの方もおられます。現在確認中でございますが、他地区ではもっと大きな被害が出ております。当地区として復興支援をしていきたいと思っております。今月中に何らかの対策を打ちたいと考えております。また、皆様方にもご案内させていただきます。福井の皆様は、先の雪害も大きなことであったことも合わせて心からお見舞い申し上げます。

例会の前には福井ロータリークラブさんと懇談会でいろいろな話を伺いました。この例会後には福井あじさいロータリークラブさんと懇談会を行います。

事前にいただいた資料を見せていただきましたが、想像以上に活発な活動で、この地区でも先進的なロータリーの

かなり進んだ活動をされているという印象です。福井ロータリークラブは69代目の会長ということで、かなりの歴史を持ったうえでさらに新しいことに取り組んでおられます。福井あじさいロータリークラブは18代目の会長ということですが、当地区ではかなり若いクラブでということクラブ相互の懇親と中身の濃い活動について心強く感じております。

さて、国際ロータリー (RI) の考え方について説明させていただきます。RIのバリー・ラシン会長はバハマの方で病院経営をされているということですが、テーマとして「Be the Inspiration」

★Inspiration という意味はひらめきですが元はInspire という動詞からきています。「人を鼓舞する」、「人の心に火をつける」、「意欲を喚起する」などの積極的な意味があります。

Inspire のもう一つの語源は spirit で、魂や精神、心根の部分であり、それを大事にしたいという思いをバリー・ラシン会長が「Be the Inspiration」に込めたのであります。人の意欲や社会を鼓舞するような強いリーダーやロータリアン、クラブになって欲しいというメッセージであります。

前年は「Making a difference」で「変化を起こそう」であり、ロータリーの柔軟性、自治権がさらに広がったのであり、その中で今回精神的に踏み込んだテーマとなり、様々なスピーチの中で取り上げられています。

なぜかという、近年国際ロータリーも危機感を持って

おり、1988年に120万人台になってから会員数増加が頭打ちになり、アフリカや東南アジアではクラブ数もロータリアンも増えてきているのに対し、先進国では年々減少している。今までロータリーを引っ張ってきた側が減っている、その上ロータリーのことをあまり理解していないロータリアンが増えている、ロータリーの活動を知らない一般の方も増えている。RIの調査では、自分の町のロータリークラブの存在を知っている方が3割、さらにその8割が何をしているかわからないと答えたそうです。ロータリアンと一般社会とのかわり方を原点に立ち返って考えようということで、「Be the Inspiration」というテーマになったと思います。ロータリーに対する大きな危機感であります。

私は地区スローガンとして「Enjoy rotary 自らが学び実践し発信しよう」を掲げています。

まず、「学び」についてですが、113年前にロータリーを作ったポール・ハリスさんの考え方は非常に素晴らしく、それを受け継いできたロータリーの優れたところがあると思います。それは、いろんなプログラムがあり、それを通してお互い学び合える場であるというふうな仕組みになっていて、そこで人生を学ぶのだと思います。私たちはもう学生ではありませんが、まだまだ、いろいろな人と出会い情報を得ることで気づくことがあります。それを職場や地域に生かしていただくのが、ロータリーが提供している学びです。

二つ目が「実践」ということであります。まさに奉仕活動、五大奉仕です。それを行動として共に行うそれがロータリーのすごいところであり、皆さんご存知の「超我の奉仕」、英語では「Service above self」であり自分一人ではできないことをロータリーを通して行う、自分一人でもできる奉仕はありますがロータリーだからこその奉仕、それこそが超我の奉仕なのです。

福井ロータリークラブさんは青少年奉仕に熱心に取り組んでいらっしゃいます。その根本は未来の社会への奉仕だと私はとらえたいと思います。

私たちは今現在、地域や企業でそれぞれの場でリーダーとして活躍しています。しかし、私達には次の世代に引き継いでいかなければいけないという責任があります。

その一つの手立てとしてロータリークラブは青少年奉仕を挙げています。次世代を担う青少年を私達はサポートし育てるそれが青少年奉仕の真髄だと思います。

青少年奉仕には、ローターアクト、インターアクトなどの様々なプログラムがあり、バリー・ラシン会長もRIでローターアクトを倍増するよう発信されています。

そして「発信」ですが、普段家族の方にロータリーの話をしたことがありませんでした。しかし、ある時家族にポリオ撲滅の話をしました。1988年にロータリーがポリオ撲滅に取り組みだしたときは、約35万件の発症例がありましたが昨年は22件に減っています、あと少しのところまで近づいています。かのビル・ゲイツもロータリーを高く評価し、ロータリーの寄付の倍額を寄付すると約束しています。そのような話を家族にしたらおそらく驚くでしょう。

日本人には人徳を積むという言葉があります。徳を積むのは陰ながらやるもので人に言うものではないということですが、ロータリーの信念、ロータリーの輪を広げるといことは何方も異論はないはずで、ロータリーに対する理念、ロータリーの使命、ロータリアンが積極的にロータリーに関することを発信する機会を作っていただきたいと思ひます。

職業奉仕に関していろいろな研修会がございますが、皆様企業が職場に置かれて人々を引っ張っていくリーダーであります。その時に必要なのがリーダーシップなわけであり、

ロータリーの中心的価値観 (core value) の一つがリー

ダーシップで、職業をやっていくうえでもっとも大事なのは「Integrity」、高い倫理観、高潔性、この高い倫理観とリーダーシップがベースとなって皆様方の日々の仕事や今までの挙げてこられた成果になっていると思うわけです。

5つある core value のうちの残りの三つのうちのひとつはサービス (奉仕) です。

分かりやすく言うと、人様のために成すことすべてがサービスなのです。サービスには有償もありませんし無償もあります。人様のために自分ができる最大のことがサービス、その質を上げることがサービスだと、その理念が中心的価値観の一つであります。

そしてFellowship (親睦) です。親睦というのはFriendshipではなく、同じ目的 同じ考え ロータリーのもとに集まった仲間同志のことをFellowshipといいます。

そして最後がDiversity (多様性) であります。いろいろな職業の方たちが集まり、いろいろな国民宗教を乗り越えたところにロータリーが存在しているのです。今日は女性会員の方もたくさんいらっしゃって安心しましたが、本来女性会員も男性会員と同じ人数いてもおかしくない、世界では女性の比率が20%を超えているのに対し日本ではまだ5%そこそこです。多様性という面からみると日本は遅れているのかもしれない。ただ、日本という国は大和の国から「和を以て貴しとなす」、和を昔から大事にしているのは世界中の方が日本には来て、いろんな宗教が入ってきて、それを私たちは日本流にうまく受け止めて、そして今にいたっている文化を私たちは持っている。そういう意味では日本人は多様性には十分に受け入れられる素地があると思ひます。

私は福井ロータリークラブ、福井あじさいロータリークラブにしてもその面については、本当に先進的なクラブではないかなと考えています。さらに進めたいという思ひです。

最後に、ロータリーには様々な組織ができましたが、その中の大きな組織、ロータリー財団というのがありますが、そのロータリー財団もローターアクトもロータリーという大きな器の中で一緒にやっているんだと、今回新ビジョン声明が発表されました。

2つポイントがありまして、一つは持続可能な良い変化を生み出すということ、それはどこで起こすのかということ、自分自身、自分のクラブ、自分の会社の中で、地域社会あるいは世界で生み出すということ。

もう一つのポイントはtogether、手を取り合っとも行動する、これがこれからのロータリーの進むビジョンであります。非常にシンプルですけど、そこにはそれなりの深い思いがあるということをご理解願ひたいと思ひます。私が本当に皆様方には逆に教えられることも多いわけですが、この福井ロータリークラブ様69代目そして18代目の福井あじさいロータリークラブ様、若いクラブですけれども共に手を取り合っ、そしてさらにこの地区を引っ張っていただけるようなクラブ活動をしていただきました。

皆様方もぜひ活躍いただく事をご祈念申し上げまして私のアドレスとさせていただきます。

